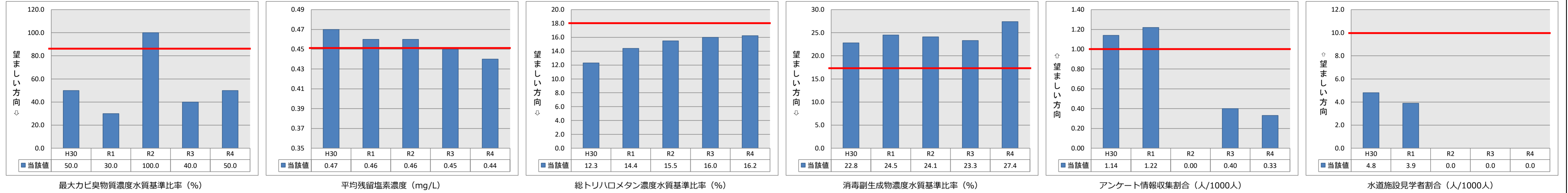


# 新岐阜県営水道ビジョン（岐阜県営水道経営戦略） 進捗状況（令和4年度版）

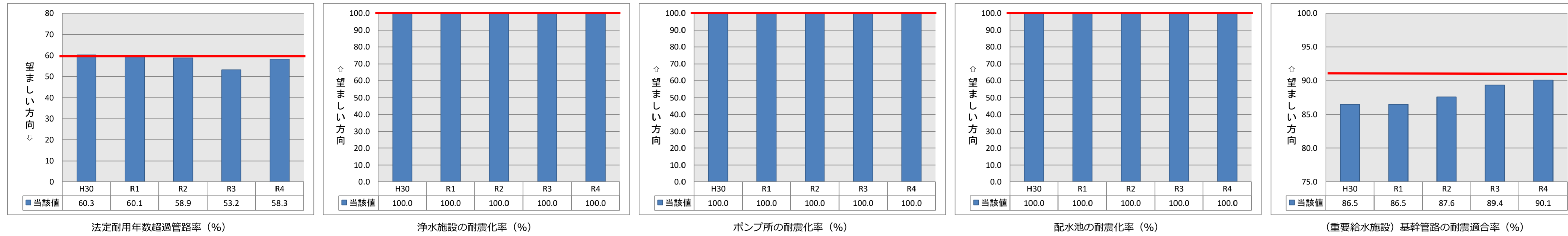
グラフ凡例  
■ 当該値  
— 計画期間末目標値

## 1. 「安全」



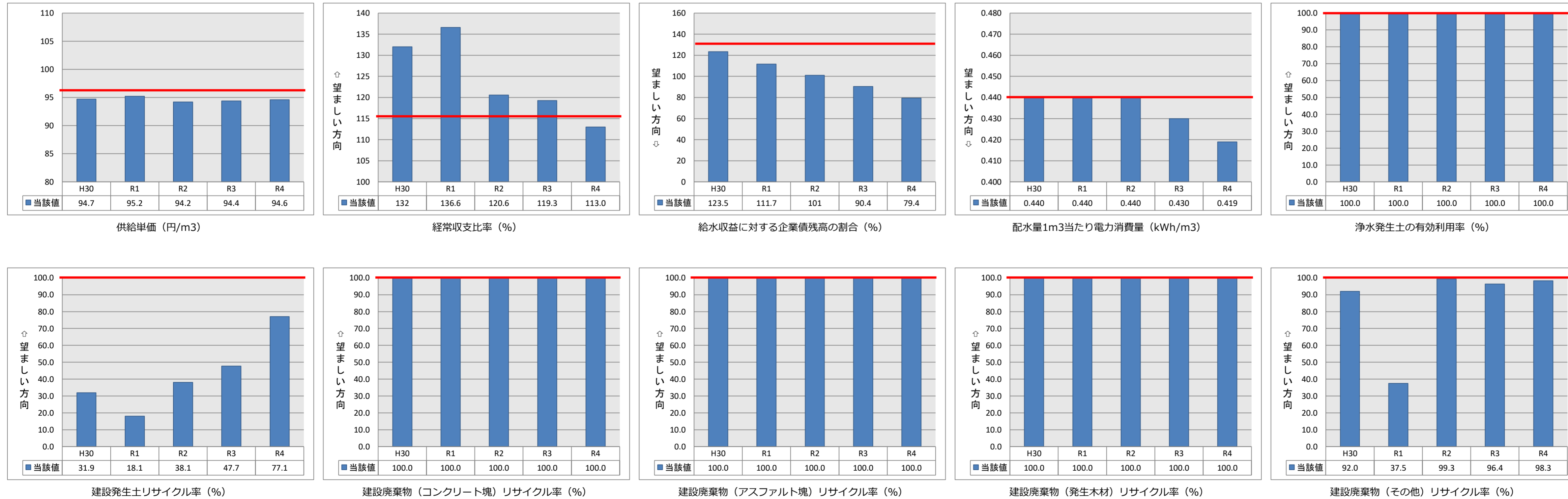
## 2. 「強靱」

※法定耐用年数超過管路率及び（重要給水施設）基幹管路の耐震適合率は、岐阜県営水道経営戦略の進捗状況確認項目



## 3. 「持続」

※供給単価、経常収支比率、給水収益に対する企業債残高の割合、配水量1m3当たり電力消費量は、岐阜県営水道経営戦略の進捗状況確認項目



### 分析欄

1. 「安全」について  
 「水道施設見学者割合」は、R2年度に引き続き新型コロナウイルス対策のため浄水場への見学者受け入れを見送ったこと等により、0[人/1000人]となっていますが、R3年度からは、浄水場紹介DVDの貸与等、施設内の見学以外にも見学者への対応の幅を広げています。また、DVD貸与先を対象としてアンケートを再開しました。引き続き地域住民の皆様に対し、水道への理解を深めてもらうよう努めます。なお、R5年度末現在は、新型コロナウイルスが第5類になったこと等により、浄水場への見学者受け入れを再開しています。  
 水質に関する項目は、気象・気候変動等（高温、渇水）に起因する原水の水質変化や、排水による水質汚濁等によって変動するものであり、特に近年は局所的な豪雨の発生により浄水処理困難な状況が続いております。引き続き受水市町と連携して水道水源から給水栓までの水質情報の把握に努めます。

2. 「強靱」について  
 「浄水施設の耐震化率」、「ポンプ所の耐震化率」、「配水池の耐震化率」は100[%]となっており、計画期間末目標値を達成できています。  
 「法定耐用年数超過管路率」、「基幹管路の耐震適合率」は、大容量送水管の一部供用開始に伴い上昇し、「法定耐用年数超過管路率」については計画期間末目標値を達成できています。「基幹管路の耐震適合率」についても、引き続き大容量送水管の整備及び基幹管路の更新を実施し、計画期間内の目標達成に向け、着実に進めています。

3. 「持続」について  
 「供給単価」、「給水収益に対する企業債残高の割合」、「配水量1m3当たり電力消費量」、「浄水発生土の有効利用率」、「建設廃棄物（コンクリート塊、アスファルト塊、発生木材）リサイクル率」は、計画期間末目標値を達成できています。引き続き、能率的な経営と、環境への配慮に努めます。  
 「経常収支比率」は電気代の急激な上昇等により 維持管理費が増えたことから、計画期間末目標値未達となっております。引き続き能率的な経営につとめてまいります。  
 「建設発生土リサイクル率」は、建設発生土の受け入れ先が少なく、現場内利用等、引き続き建設発生土の受け入れ先の確保に努めます。